

奈良中心市街地公共交通活性化協議会について

協議会趣旨

奈良中心市街地は、世界遺産「古都奈良の文化財」をはじめとする重要な史跡・文化財が数多く点在する地域です。平成22年（2010年）の「平城遷都1300年祭」の際には、多くの観光客が訪れ、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年における観光入込客数は約1,741万人に達しています。その一方、観光を目的とした自動車交通の増加によって、奈良中心市街地における交通渋滞や環境悪化などの問題が深刻であり、環境負荷の小さい交通体系の構築が求められています。

これらの問題に対応するため、奈良中心市街地での移動について、行政と地域住民、交通事業者などの関係者が一体となり、総合的な検討を進めることにより、快適な公共交通環境を整え、公共交通を中心とした交通システムを構築し、地域の快適性向上と活性化を図るとともに、観光客の満足度向上と世界遺産など奈良の文化財や自然環境の保護を目指します。

協議会委員

会長	奈良市	市長
副会長	京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻	教授
委員	近畿運輸局奈良運輸支局	支局長
	近畿地方整備局奈良国道事務所	所長
	奈良市自治連合会	代表
	公益社団法人奈良市観光協会	会長
	西日本旅客鉄道株式会社	近畿統括本部阪奈支社地域共生室長
	近畿日本鉄道株式会社	総合企画本部企画推進部長
	公益社団法人奈良県バス協会	専務理事
	奈良交通株式会社	乗合事業部統括部長
	一般社団法人奈良県タクシー協会	専務理事
	奈良県タクシー協会奈良市部会	代表
	奈良県交通運輸産業労働組合協議会	事務局長
	奈良県奈良警察署	署長
	奈良県警察本部交通部交通規制課	課長
	奈良県奈良土木事務所	所長
	奈良県県土マネジメント部	次長
奈良県県土マネジメント部地域デザイン推進局	次長	
奈良市都市整備部	部長	